50

文書作成、表計算 | 相互評価する | まとめあげる

活動場面	

発表を相互評価しよう！

ICTでできること	

ルーブリックを同時編集をして評価をリアルタイムで
フィードバックする

機能・ソフト	文書作成ソフト、表計算ソフト等（OS標準）		
対象学年 教科	小学校高学年～ 国語、外国語・英語、音楽、美術	その他	

★文書作成ソフト、表計算ソフト等

① ルーブリックに同時編集の設定をする。

音読ルーブリック

発表者（　　）　　評価者（　　）

分類	5	4	3	2	1
流暢さ	感情を込めてスムーズに読むことができる。	元気にスムーズに読むことができる	スムーズに読むことができる	正確に読むことができる	一人で読むことができる
スピード	場面に応じて早く読んだり、ゆっくり読んだり、緩急をつけて読むことができる	相手に聞きやすいスピード感で読むことができる	文字情報や決まりに留意し正確に読むことができる。	区切りが把握できず不自然な箇所で間が入る	片仮名や初歩的な漢字が交じった文が読めず、読むのに時間がかかる
声量	場面に応じて声量に強弱をつけて読むことができる	伝わりやすさを考えた声量で読むことができる	十分な声量で読むこと		
内容理解	内容を理解し人物の気持ちの変化を表現しながら感情を込めて読むことができる	内容を理解し、人物の気持ちを表現することができる	内容を理解している	ところどころ人物の気持ちを理解していない	棒

② 友だちの発表を見て、評価をルーブリックに入力する。

リアルタイムで評価が返ってくるから、良いところや悪いところがすぐにわかる

③ ルーブリックを使った客観的評価を、自己の活動に活かす。